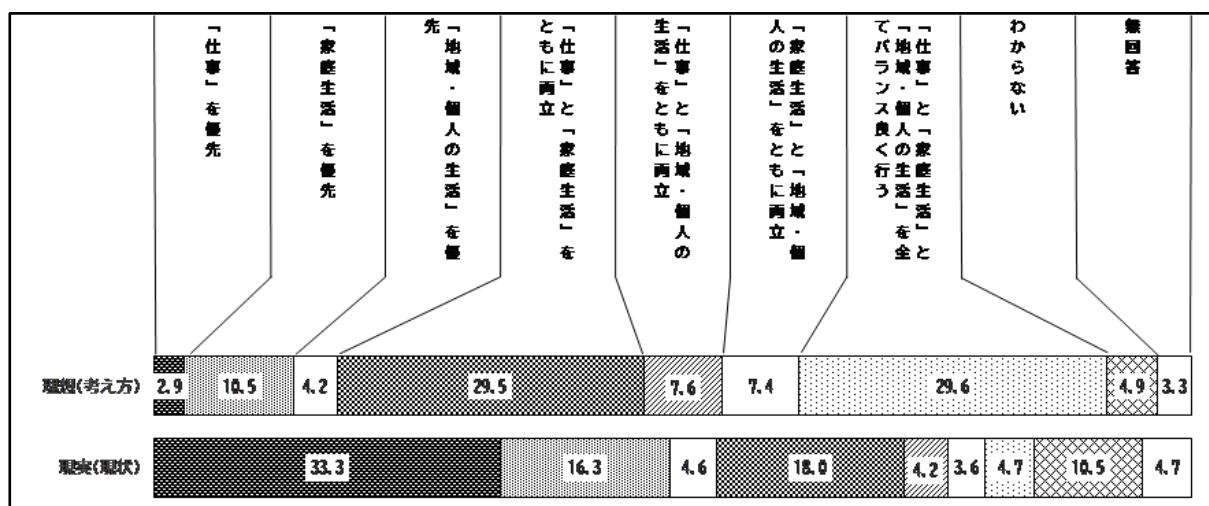


4 職業・就労について

(1) 仕事と生活についての理想（考え方）と現実（現状）

問 17	仕事と生活について、あなたの理想（考え方）と現実（現状）にもっとも近いものを教えてください。
------	--

◇全体



- 「理想（考え方）」は、「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を全てバランス良く行う”（29.6%）と “「仕事」と「家庭生活」をともに両立”（29.5%）に集中している。
- 一方、「現実（現状）」では、“「仕事」を優先”（33.3%）が最も高く、次いで “「仕事」と「家庭生活」をともに両立”（18.0%）、 “「家庭生活」を優先”（16.3%）が続いている。
- 「現実（現状）」が「理想（考え方）」を大きく上回るのは、“「仕事」を優先”（30.4 ポイント）である。反対に、「現実（現状）」が「理想（考え方）」を大きく下回るのが、“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を全てバランス良く行う”（▲24.9 ポイント）と “「仕事」と「家庭生活」をともに両立”（▲11.5 ポイント）である。

①理想（考え方）

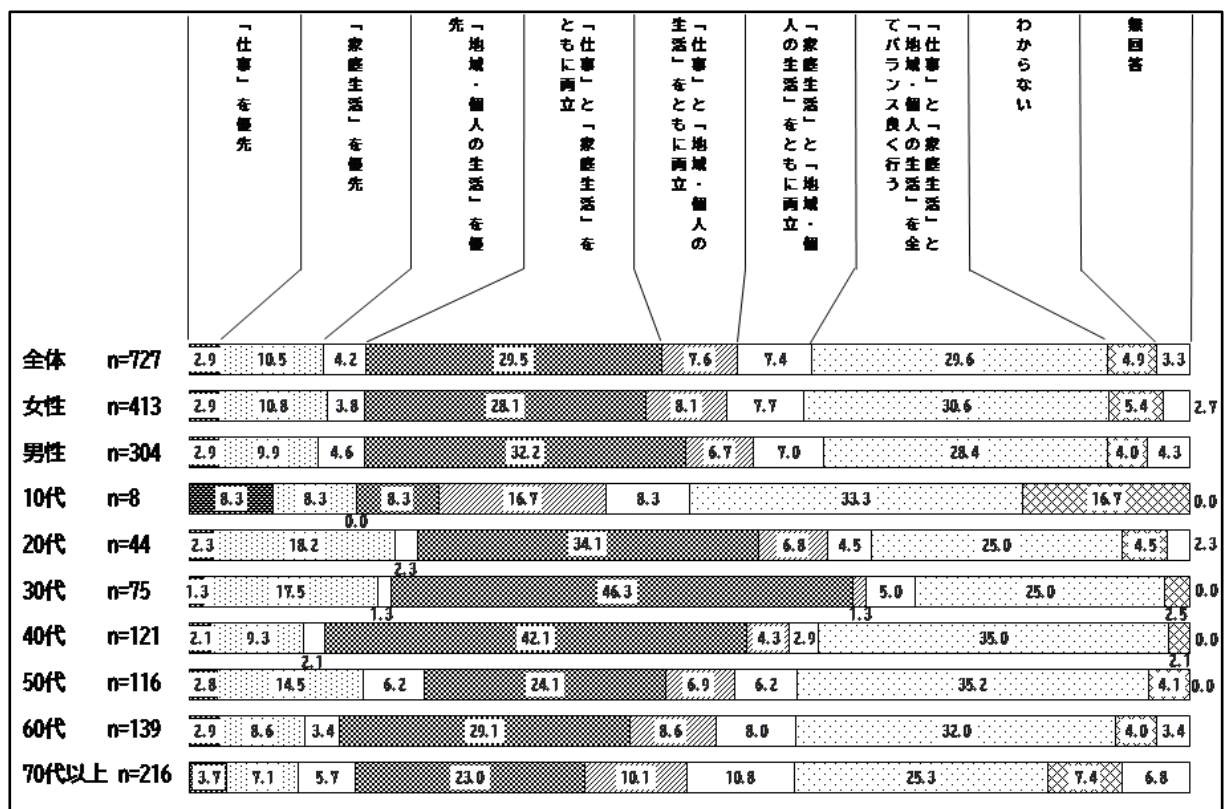
◇性別

“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を全てバランス良く行う”の割合は、女性(30.6%)と男性(28.4%)であり、“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”は、女性(28.1%)、男性(32.2%)など、女性と男性の割合構成にほとんど差はない。

◇年代別

“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を全てバランス良く行う”は、50代(35.2%)をトップに、40代(35.0%)、10代(33.3%)が上位にあり、20代と30代(ともに25.0%)が最も低い。

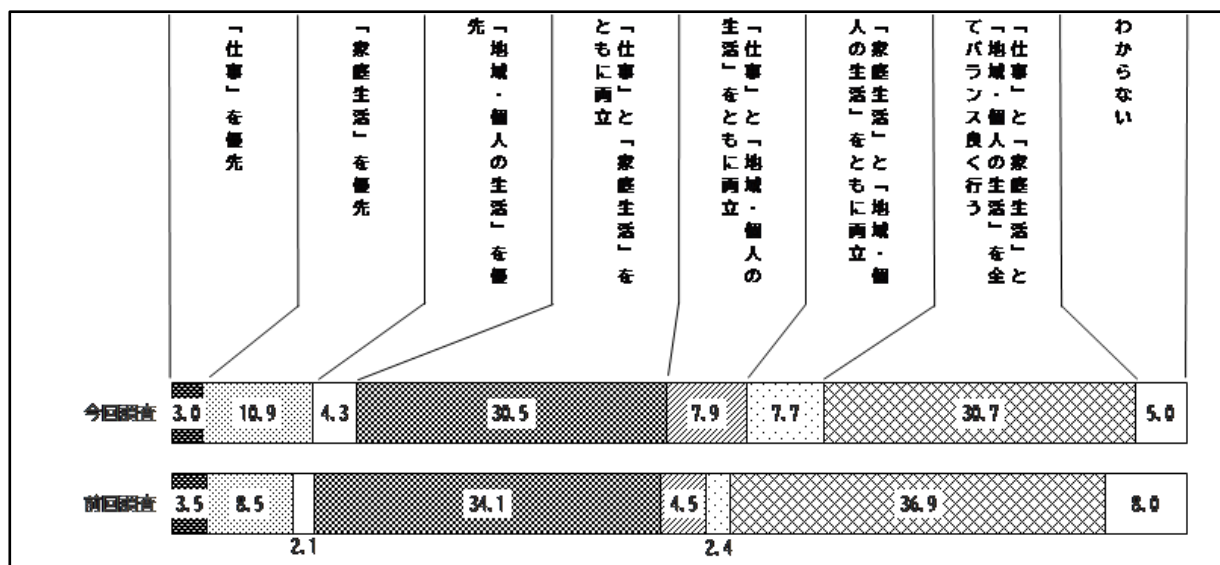
一方、“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”は、30代(46.3%)、40代(42.1%)、20代(34.1%)で高くなっている。



◆前回調査との比較

“「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を全てバランス良く行う”の割合は、前回調査から 6.2 ポイント減少し、“「仕事」と「家庭生活」をともに両立”も前回調査から 3.6 ポイント減少している。

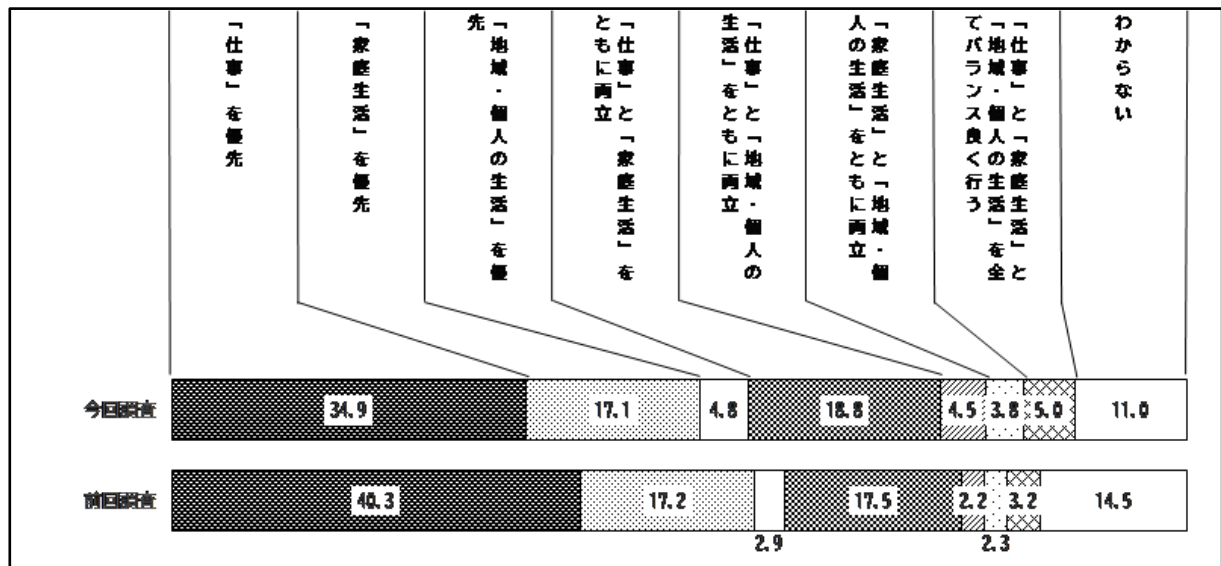
一方、“「家庭生活」を優先”をはじめ、“「地域・個人の生活」を優先”、“「仕事」と「地域・個人の生活」をともに両立”、“「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに両立”などは前回調査より増加している。



◆前回調査との比較

“「仕事」を優先”は、前回調査より5.4ポイント減少している。

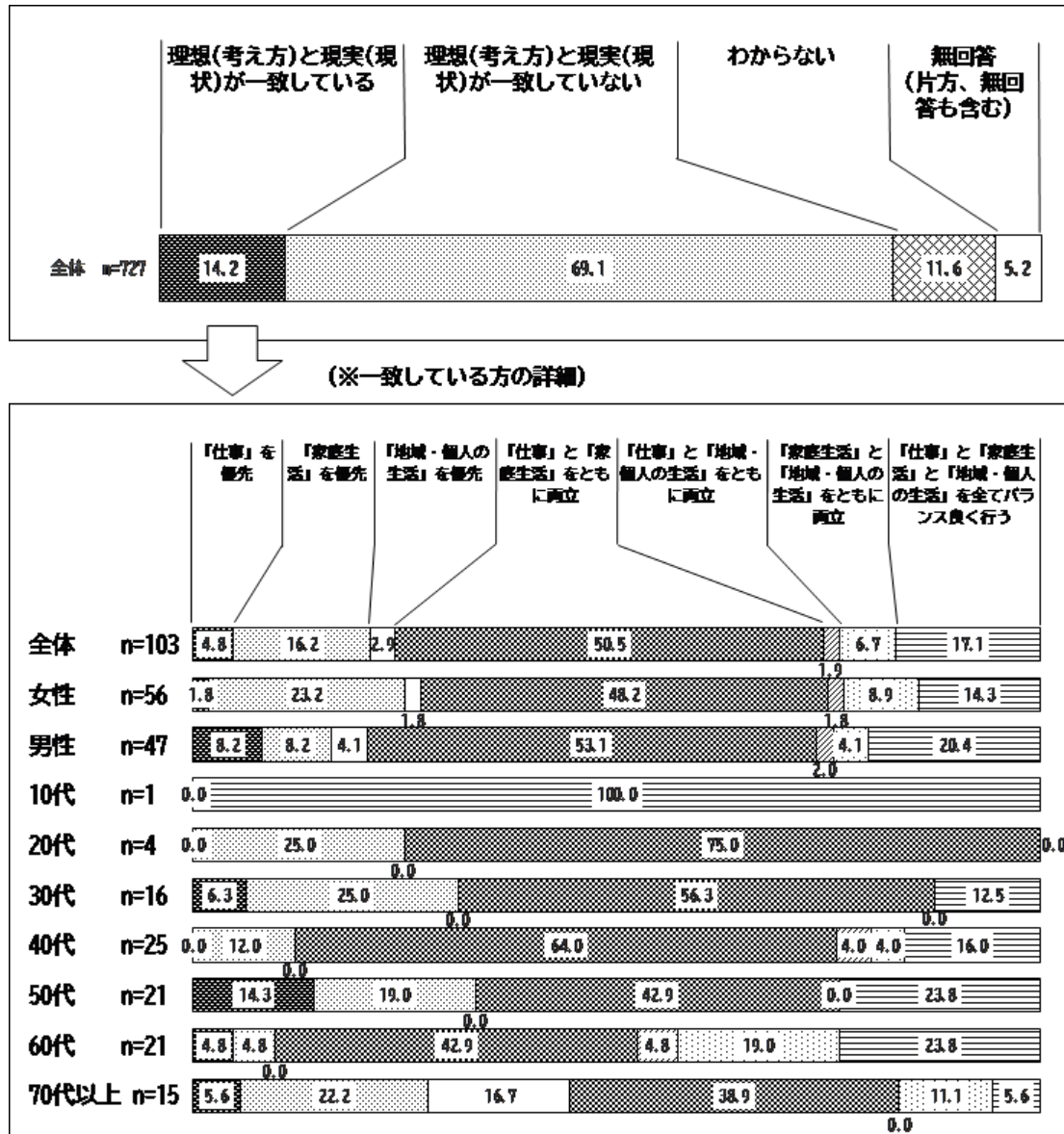
また、他の項目では、前回調査と割合構成にほとんど差はない。



③理想（考え方）と現実（現状）との一致状況

◇一致状況

回答者の中で、理想（考え方）と現実（現状）とが一致している方は103人で、全体の14.2%に当たる。



◇一致している方の詳細

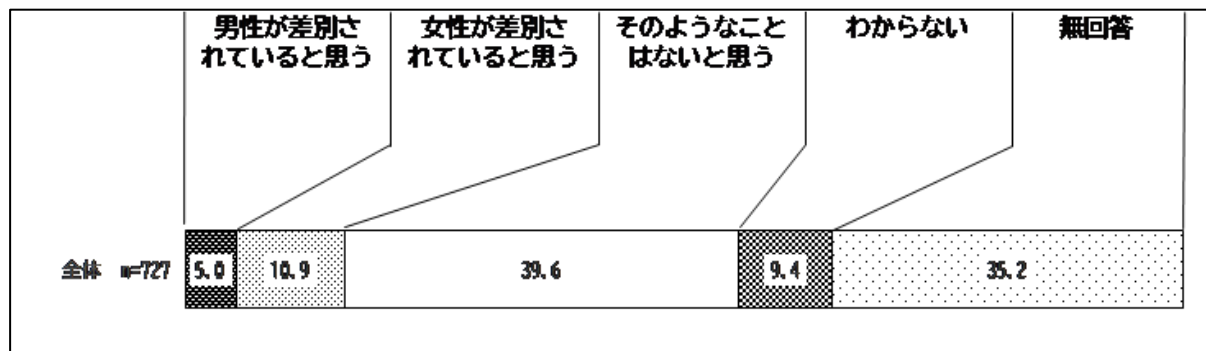
一致している内容は、「仕事」と「家庭生活」をともに両立（50.5%）が最も高く、次いで “「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を全てバランス良く行なう”（17.1%）、「家庭生活」を優先（16.2%）の順となっている。

“「仕事」と「家庭生活」をともに両立” では、男女の割合がほぼ同じで、全ての年代で高くなっている。“「家庭生活」を優先” は、女性の方が15.0ポイント高く、20代、30代、50代、70代以上でそれぞれ約2割を占める。

(2) 仕事や待遇面での男女差別

問 18	今の職場で、仕事の内容や待遇面において、男女で差別されていると思いますか。
------	---------------------------------------

◇全体



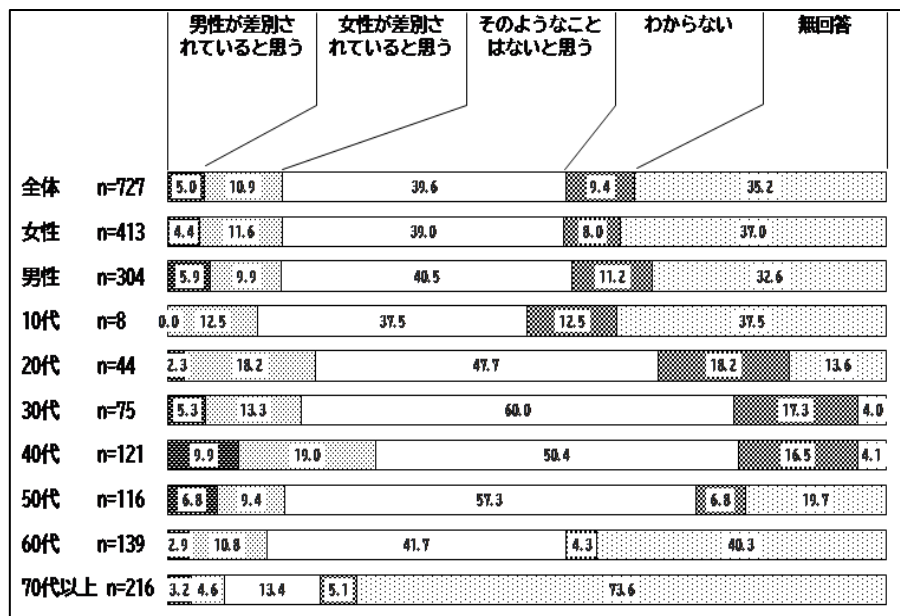
- 「そのようなことはないと思う」が 39.6%で最も高く、「女性が差別されていると思う」が 10.9%、「男性が差別されていると思う」は 5.0%と低い。（※「無回答」が 35.2%と高い。）

◇性別

「そのようなことはないと思う」は、男性（40.5%）が女性（39.0%）を上回り、「女性が差別されていると思う」は、女性（11.6%）が男性（9.9%）を上回る。

◇年代別

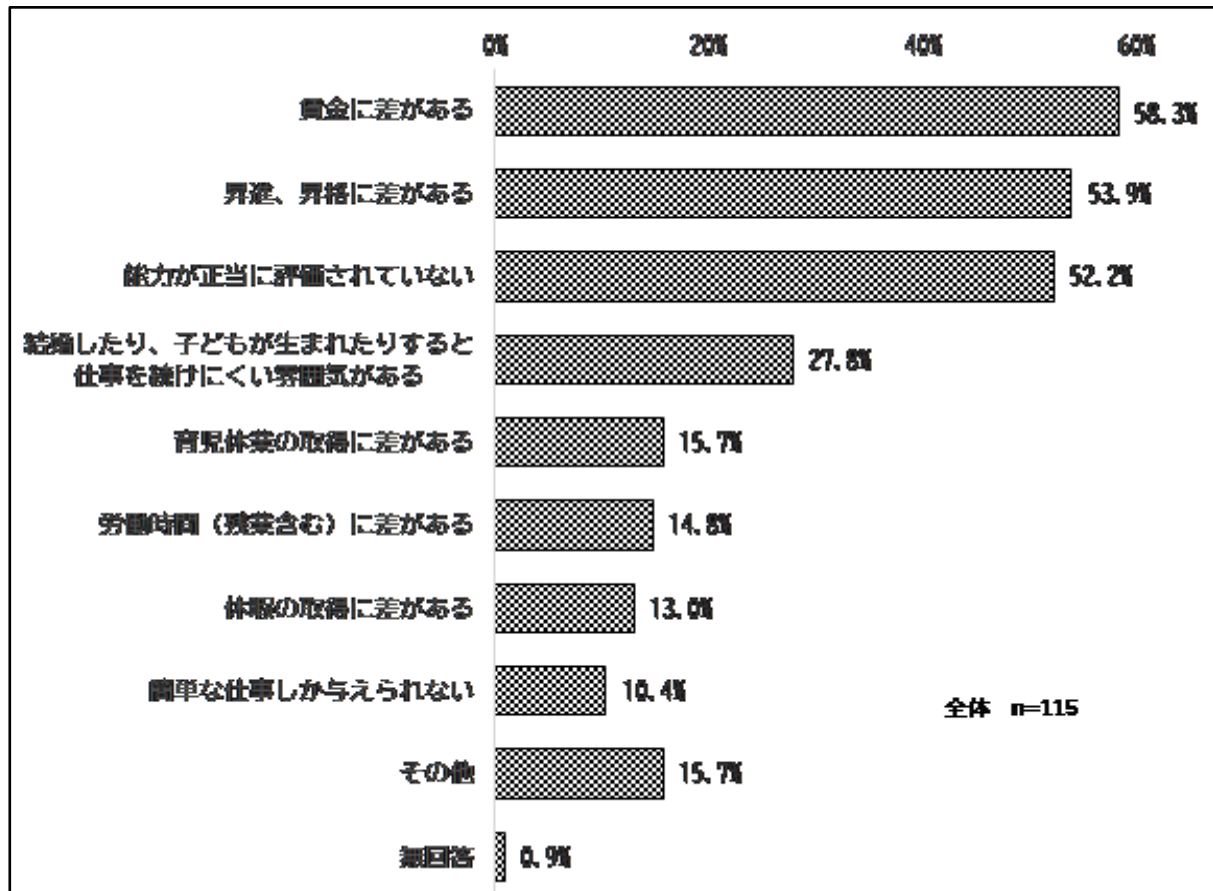
「そのようなことはないと思う」は、20代から50代（いずれも約5割台）で高く、70代以上（13.4%）が最も低い。また、「女性が差別されていると思う」は、40代（19.0%）が高い。なお、「無回答」は、70代以上（73.6%）で高くなっている。



(3) 男女差別の具体的内容

問 19	問 18 で1 または2 と答えた方にお聞きします。それは、具体的にどのようなことですか。(複数回答)
------	---

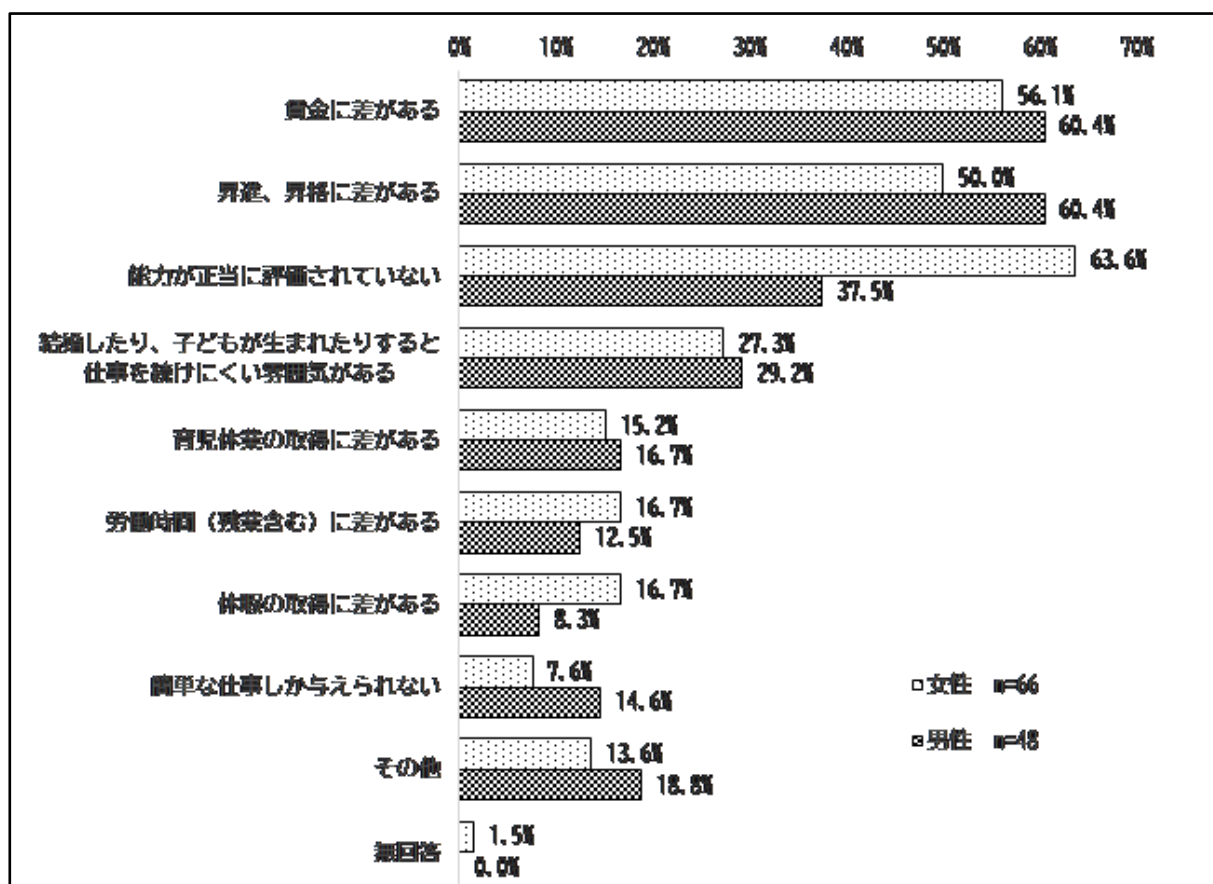
◇全体



- 「賃金に差がある」(58.3%)と「昇進、昇格に差別がある」(53.9%)、「能力が正当に評価されていない」(52.2%)が、それぞれ回答者の5割以上を占め高い割合となっている。

◇性別

「賃金に差がある」と「昇進、昇格に差がある」はいずれも男性の割合が女性より高い。一方、「能力が正当に評価されていない」は、女性(63.6%)が男性(37.5%)を26.1ポイント上回る。



◇年代別

「賃金に差がある」は、60代（84.2%）をはじめ、70代以上（70.6%）、50代（57.9%）の中高年代の割合が高く、「昇進、昇格に差別がある」は、10代（100.0%）、70代以上（64.7%）、40代（60.0%）が特に高い。

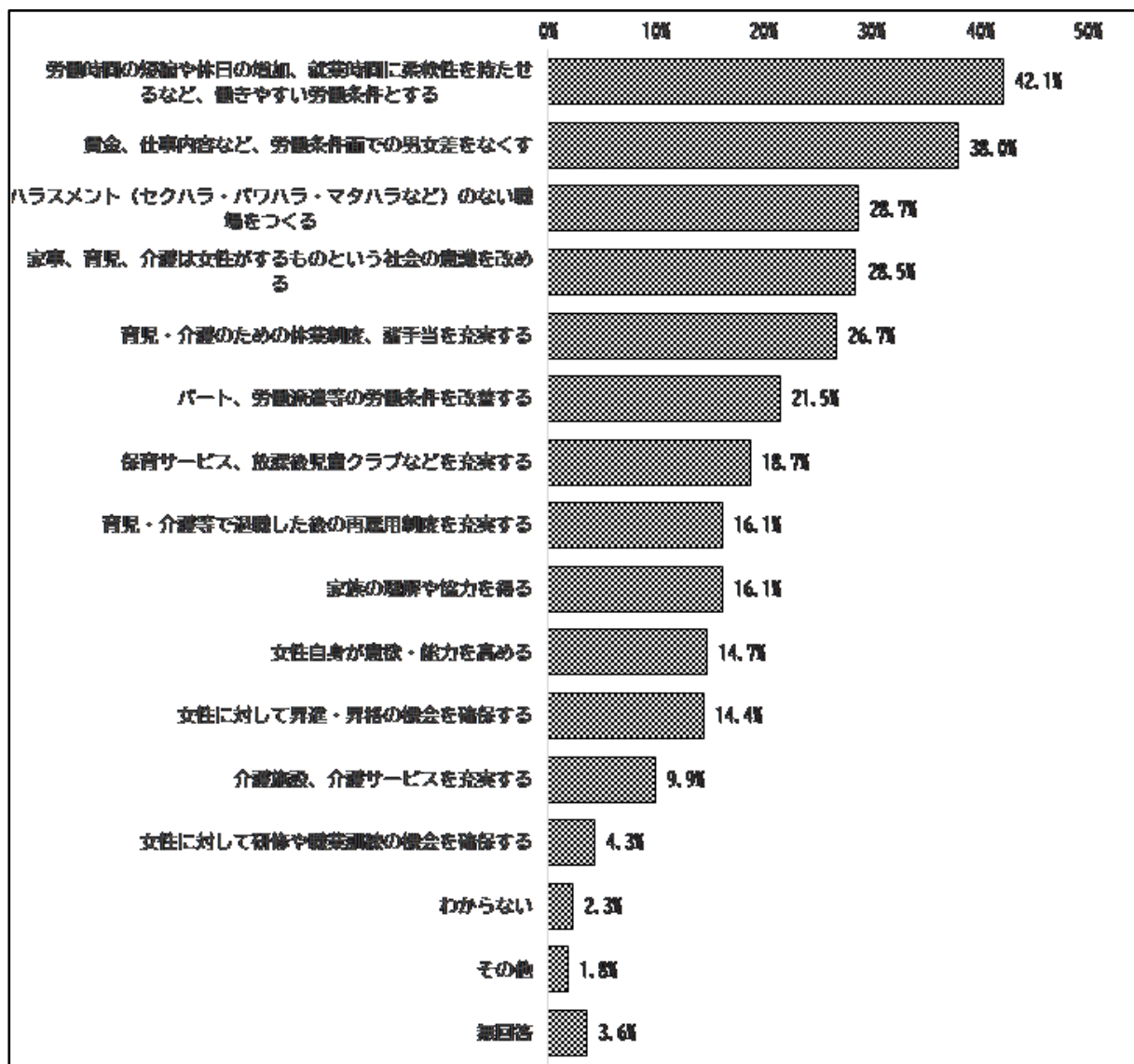
また、「能力が正當に評価されていない」は、70代以上（70.6%）と60代（63.2%）で、「結婚したり、子どもが生まれたりすると仕事を続けにくい雰囲気がある」は、10代（100.0%）、20代（44.4%）で高くなっている。

		合 計	賃金に差がある	昇進、昇格に差がある	労働時間（残業含む）に差がある	休暇の取得に差がある	育児休業の取得に差がある	能力が正当に評価されていない	簡単な仕事しか与えられない	結婚したり、子どもが生まれたりと仕事を続けにくい雰囲気がある	その他	無回答
全体		115	58.3	53.9	14.8	13.0	15.7	52.2	10.4	27.8	15.7	0.9
年代別	10代	1		100.0						100.0		
	20代	9	44.4	44.4	11.1	11.1	22.2	33.3	11.1	44.4	22.2	
	30代	14	28.6	42.9	14.3	21.4	14.3	42.9		28.6	28.6	14.3
	40代	35	54.3	60.0	14.3	11.4	20.0	51.4	11.4	22.9	14.3	
	50代	19	57.9	47.4	26.3	5.3	21.1	47.4		21.1	10.5	
	60代	19	84.2	52.6	10.5	21.1	10.5	63.2	21.1	31.6	10.5	
	70代以上	17	70.6	64.7	11.8	11.8	5.9	70.6	17.6	29.4	17.6	

(4) 女性が働き続けるために必要なこと

問 20	女性が安心して働き続けるために必要なことは何だと思いますか。(複数回答)
------	--------------------------------------

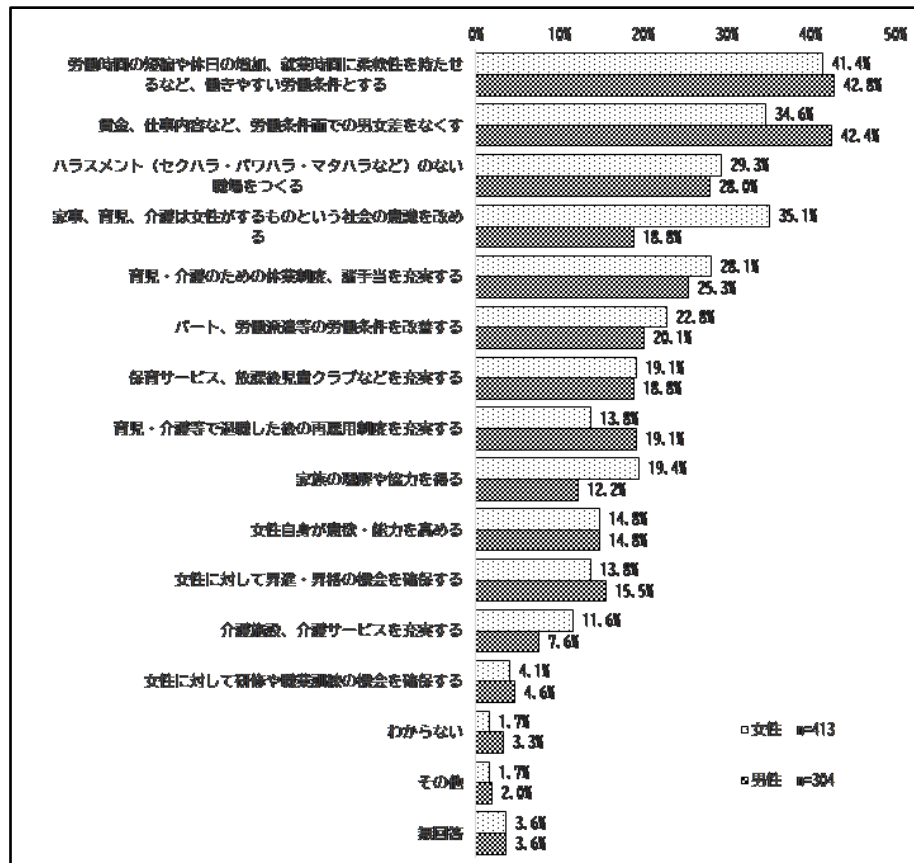
◇全体



- 「労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働条件とする」(42.1%) が最も高い。
- 以下、「賃金、仕事内容など、労働条件面での男女差をなくす」(38.0%)、「ハラスメント（セクハラ・パワハラ・マタハラなど）のない職場をつくる」(28.7%)、「家事、育児、介護は女性がするものという社会の意識を改める」(28.5%)、「育児・介護のための休業制度、諸手当を充実する」(26.7%)、「パート、派遣労働等の労働条件を改善する」(21.5%)、と続いているなど、意見は多様である。

◇性別

「労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働条件とする」は、女性と男性の割合がほぼ同じである。女性が男性を大きく上回るのは「家事、育児、介護は女性がするもの」という社会の意識を改める」、一方、男性が女性を大きく上回るのが「賃金、仕事内容など、労働条件面での男女差をなくす」となっている。



◇年代別

「労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働条件とする」は、40代（52.1%）をトップに、20代（50.0%）、50代（47.4%）、30代（44.0%）が続き、どの年代でも3割以上と高くなっている。

	合計	賃金、仕事内容など、労働条件面での男女差をなくす	パート、労働派遣等の労働条件を改善する	労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい労働条件とする	ハラスメント（セクハラ・パワハラ・マタハラなど）のない職場をつくる	女性自身が意欲・能力を高める	女性に対して昇進・昇格の機会を確保する	女性に対して研修や職業訓練の機会を確保する	度育、諸手当を充実する	保育サービス、放課後児童クラブなどを充実する	介護施設、介護サービスを充実する	育児・介護等で退職した後の再雇用制度を充実する	家族の理解や協力を得る	家事、育児、介護は女性がするものという社会の意識を改める	わからない	その他	無回答
全体	727	38.0	21.5	42.1	28.7	4.3	14.4	14.7	26.7	18.7	9.9	16.1	16.1	28.5	2.3	1.8	3.6
年代別																	
10代	8	62.5	50.0	37.5	37.5				25.0	25.0	12.5			12.5	12.5		
20代	44	50.0	6.8	50.0	43.2	6.8	15.9	11.4	40.9	34.1	4.5	9.1	18.2	29.5			
30代	75	33.3	14.7	44.0	29.3		17.3	12.0	40.0	29.3	6.7	18.7	14.7	30.7		4.0	
40代	121	39.7	20.7	52.1	32.2	5.0	19.8	13.2	22.3	23.1	14.0	16.5	19.8	28.9	3.3	2.5	0.8
50代	116	36.2	23.3	47.4	28.4	5.2	11.2	19.0	31.0	15.5	12.1	18.1	19.0	24.1	1.7	4.3	0.9
60代	139	35.3	24.5	35.3	30.9	5.0	14.4	18.0	28.1	15.1	7.2	15.8	18.0	30.9	1.4		2.9
70代以上	216	37.5	23.6	36.1	22.2	4.2	12.5	13.4	19.0	13.4	10.6	16.7	12.5	27.8	3.7	0.9	8.8